経済学科 カリキュラム

主な専門科目		1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	キャリア研究	1年次 ● キャリア研究I（コミュニケーション力育成）	2年次 ● キャリア研究II（チームワーク力育成）	3～4年次 ● キャリア研究III（総合就職力育成）	
必修科目	経済学の基礎科目	1年次 ● ミクロ経済学 ● マクロ経済学	2年次 ● 現代経済史		
選択専門科目	経済理論に関する科目	1年次 ● はじめての経済学	2～4年次 ● 現代経済理論 ● 行動経済学 ● 金融論 ● 公共経済学 ● 都市経済学 ● 不動産経済論 ● 経済地理 ● 労働経済学 ● 現代日本経済論 ● 計量経済学	3～4年次 ● 租税論	
選択専門科目	経済史に関する科目		2～4年次 ● 日本経済史 ● 経済学史	3～4年次 ● 経済政策史 ● グローバル化の経済史 ● ソ連経済の歴史と現代ロシア経済	
選択専門科目	政策に関する科目	1年次 ● 政治と思想 ● 先進国における格差・貧困	2～4年次 ● 社会政策 ● 日本の社会保障 ● 金融政策論 ● 財政学 ● 公共政策 ● 経済政策	3～4年次 ● 社会福祉 ● コミュニティケア論 ● 地方財政論	
選択専門科目	政治・行政に関する科目	1年次 ● 法学概論	2～4年次 ● 憲法 ● 民法 ● 日本政治史 ● 政治のシステム ● 行政学 ● 行政の組織と運用		
選択専門科目	環境問題に関する科目	1年次 ● 環境学 ● 環境政策 ● 世界の環境システム	2～4年次 ● 現代農業経済論 ● 資源エネルギー論 ● 環境経済学 ● 環境法 ● ライフサイクルアセスメント ● 地球資源論 ● 生態系の保全		
選択専門科目	国際社会に関する科目	1年次 ● 海外投資論	2～4年次 ● 国際経済学 ● 国際関係論 ● グローバル経済と世界都市	3～4年次 ● 開発経済学 ● 世界の不平等問題	
選択専門科目	業界研究に関する科目	1年次 ● エンターテインメントと地域社会 ● ファッションと経済 ● 観光学 ● ホスピタリティ論	2～4年次 ● 産業組織論 ● 現代企業の生態 ● エンターテインメント経済学 ● ファッション経済学		
選択専門科目	研究手法に関する科目	1～4年次 ● ビジネス英語 1年次 ● 学生のための情報活用法	2～4年次 ● 統計学 ● 経済統計		
選択専門科目	公務員対策プログラム	1～4年次 ● 数的推理 ● 地理 ● 判断推理 ● 政治 ● 英文理解 ● 法律 ● 文章理解 ● 経済 ● 日本史 ● 社会 ● 世界史 国家公務員、地方公務員、警察官、消防官をめざす学生のためのプログラム		3～4年次 ● 小論文	4年次 ● 公共セクター研究
選択専門科目	フィールドワーク/ワークショップ	1年次 ● グローバル人材養成	2～4年次 ● ファッション経済学 ● 環境学		
選択専門科目	就業支援に関する科目		2～4年次 ● ビジネス・マナー演習 ● ソーシャル・マナー演習 ● ライフ・ディベロップメント ● キャリア・ディベロップメント	3年次 ● インターンシップ 3～4年次 ● キャリア・マネジメント ● キャリア研究特論	
選択専門科目	ゼミナール・卒業論文			3年次 ● ゼミナール 3～4年次 ［ゼミテーマ］ ● エンターテインメント経済学 ● 公共政策 ● 環境経済学 ● 公共経済学 ● 現代農業経済論 ● 資源エネルギー論 ● 現代経済史 ● 国際経済学 ● 現代経済理論 ● 国際関係論 ● 日本経済史 ● 憲法学 ● 社会政策	4年次 ● 卒業論文
共通教養科目					
外国語科目					

※2023年度のカリキュラムです。2024年度のカリキュラムは変更される場合があります。

■ PICK UP 授業

ソ連経済の歴史と現代ロシア経済

ロシア・ウクライナ戦争の背景にある歴史的事情と経済の現状を丁寧に解説する

なぜロシアはウクライナを侵略したのか。ロシアは西側諸国による経済制裁に耐えられるのか。この授業では、これらの問題を考える際に必要なロシア経済の歴史と現状をめぐる知識を、基礎から身につけていきます。

国際経済学

実際の生活との結びつきを考えながら、国際経済理論を実証的に紐解いていく。

経済活動のグローバル化は、私たちの生活にどう影響を与えるか。今後、日本経済はどうなっていくのか。特に私たちの生活に深く関与している事柄を通して、基本的な貿易理論や国際経済理論などを学んでいきます。

エンターテインメント経済学

さまざまなイベントのプロデュース手法を分析、長く持続できるエンターテインメントを考える。

世の中には楽しいエンターテインメントが必要です。しかし、市場経済のしくみの中で高く評価され、持続させるのは難しいものです。カーレース、イルミネーション、オープンイベント、芸術祭、美術展など、さまざまなイベントを取り上げ、そのプロデュース手法を分析するとともに、経済や環境、地域社会との関わりを学びます。

■ 履修スケジュールの例

（1年次前期の場合）

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1		英　語		英　語		
2		スポーツ文化	ミクロ経済学		マクロ経済学	はじめての経済学
3	環境学	キャリア研究	現代の日本語	ファッションと経済	科学技術社会論	
4			日本の神話		環境とまちづくり	
5						

■ 専門科目 ■ 共通教養科目 ■ 外国語科目 ■ 自由履修科目（講義バイキング）

■ 卒業に必要な単位

（合計124単位以上）

		小計	合計
共通教養科目		20単位	124単位
外国語科目		4単位	
専門科目	必修科目	12単位	
専門科目	キャリア研究	12単位	
専門科目	選択専門科目	36単位	
自由履修科目（講義バイキング）		40単位	

■ 卒業論文テーマの例

- 食料自給率の向上に向けて
- 貧困問題の原因に関する研究
- 所得格差と租税
- 少子高齢化と消費税
- 介護保険の歴史と問題点
- 経済成長が地球温暖化に与える影響
- 電子マネーの普及策について
- 地方自治体の財政問題
- ファスト・ファッションの奇跡
- 税金の公平性について
- 自動車産業の衰退
- ネット・ゲームの経済効果